

関西学院大学に対する相互評価結果ならびに認証評価結果

理工学部

【評価項目】6 教育内容・方法 6.1 カリキュラムの編成

総 評

三 長所の伸張と問題点の改善に向けての取り組み

2 教育内容・方法 (1) 教育課程等

理工学部は、物理学科、化学科、生命科学科、情報科学科の4学科体制であり、「全人教育」などの明確な目標を設定し、その目標達成に向けた努力がなされている。とりわけ担任制を活用したきめ細かな履修指導の実施および少人数制教育は特徴的である。また、理工学部独自で総合教育科目に現代的な課題に関わる新科目を開講し、時代への対応能力の向上・強化を図るとともに、倫理観や人格の形成に資するための教育を施している。卒業研究を中心とした体験重視型の授業、低学年での実験・演習科目・講義実験を整備している。

さらに、言語教育を重視しており、英語を母語とする教員を中心とした英語授業の実施、ITP-TOEFL成績の教育効果測定への活用、ITP-TOEIC受験料補助などの工夫と実践により、国際性の高い理工系学生を輩出している。2005(平成17)年度に理工学部の英語教育が文部科学省の「特色ある大学教育支援プログラム」に採択されたことや就職率の高いことは、当該学部に対する社会的な評価が高いことを物語っているものと考えられる。